

平成 30 年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【地域連携】」実施要項

- 1 テーマ
地域連携と合理的配慮
- 2 目的
本セミナーでは、平成 29 年 3 月に文部科学省がとりまとめた「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」で課題とされている「大学間連携を含む関係機関との連携」に焦点を当て、修学支援体制の充実・強化を図ります。
- 3 内容
障害者差別解消法の施行により、高等教育においても、障害のある多様な学生に対する合理的配慮の提供が求められています。しかしながら、各教育機関が提供可能な合理的配慮の内容は、その基礎的環境や保有する支援リソースにも依存します。
質的・量的ともに増大の一途を辿る合理的配慮の需要に対して、各教育機関が過重な負担なく安定して合理的な配慮を提供していくためには、支援リソースやノウハウを大学間や地域で共有する取組が必要になります。
本セミナーでは、午前中の講演で「合理的配慮の課題と地域連携の可能性」について論点整理を行います。
午後は、修学支援の 2 つの分科会
1. 入学・復学・進学・就職といった繋ぎの支援が必要な「移行期の支援と地域連携」
2. 支援リソースの安定供給が求められる「オンキャンパス支援と地域連携」
に分かれ、各分科会での話題提供の後、参加者の皆さまで情報交換・意見交換を行いつつ、地域連携の可能性について議論を深めていきます。
- 4 主催
独立行政法人日本学生支援機構
国立大学法人広島大学
- 5 協力
国立大学法人京都大学
教育のユニバーサルデザイン化推進ネットワーク（UE-Net）
- 6 開催日時
平成 30 年 11 月 9 日(金曜日) 10 時 30 分から 16 時 00 分まで（10 時 00 分受付開始）
- 7 会 場：広島大学 東千田未来創生センター 4 階
（広島県広島市東千田町 1-1-89）
最寄り：広島電鉄「日赤病院前」徒歩 3 分
- 8 参加対象
・ 障害学生支援に携わる高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）の教職員
・ 障害学生支援・アクセシビリティに携わる専門機関・企業の職員等
- 9 参加定員： 200 名
- 10 参加費： 無料